



## 平成28年度12月補正予算編成のあらまし

平成28年度12月補正予算は、保育施設における事故防止等のためのビデオカメラおよび業務効率化のためのICT化推進経費の助成、私道の路面陥没や下水管の補修助成経費等緊急性の高いものについて編成するとともに、工事出来高が当初予算編成時の見込みに比べ低くなった特別養護老人ホーム等への整備助成金の減額等を行いました。

予算規模は、一般会計6億2千7百万円の減、国民健康保険特別会計3億2千3百万円、後期高齢者医療特別会計6百万円の増となっています。

### ■学校図書充実事業

30,193千円

教育事業への寄付を受け、平成28年度中に中学校図書館の国基準蔵書数100%を達成します。

※ 国基準蔵書数＝文部科学省が平成5年に設定した「学校図書館図書標準」  
(学級数に応じた学校図書館ごとに整備すべき蔵書数)

※ 小学校図書館については、平成29年度末の100%達成を目指します。

### ■私道整備助成事業

38,079千円

本事業は、私道整備、私道排水整備を行う居住者に対して費用を助成する事業です。

詳細は別紙のとおりです。



## 私道整備工事助成による陥没補修 緊急性の高い4箇所について28年度中に施工します

区では、私道整備、私道排水整備を行う居住者の方に対して費用を助成する「私道整備工事助成」を実施しています。

今年度、既に予算の99%が執行見込となっていますが、私道の陥没補修について、まだ地元の方からの要望が複数ある状況です。

その中でも緊急性の高い4箇所について、今年度中に施工します。

### 1 背景

下水道管の整備から、千住、小台、新田地区は平均で約55年、その他の地域においても平均で約30年が経過(※)しました。

私道では、下水道管の老朽化が進んでいること、さらに大半の下水道管には衝撃に比較的強くないとされている陶管が使用されていることから、下水道管のズレや破損が原因となる陥没補修について、要望が増加しています。

※東京都が進める23区全体の公道における下水道の再構築において、千住、小台、新田地区は「第一期再構築エリア」(下水道管の平均経過年数が約55年)、その他の地域は「第三期再構築エリア」(同約30年)に含まれています。

なお、私道における下水道管の平均経過年数も、ほぼ同じ年数と推測されます。

### 2 今回補正予算額 38,079千円

#### <積算内訳>

当初予算額	76,994千円
交付決定額	76,937千円(10件)
予算残	57千円
<b>追加要望箇所</b>	<b>38,136千円(4件)</b>
予算残	57千円
補正額	38,079千円



●…施行済の箇所 10件  
●…追加要望箇所 4件

<参考>過去5年間の私道整備工事助成状況

区分 年度	件数	延長(m)	舗装面積 (㎡)	側溝 (m)	助成金額 (円)
23	13	781.4	1,968.5	1,147.9	78,427,100
24	12	671.5	1,468.9	1,054.6	62,905,500
25	12	584.8	1,301.7	1,069.4	70,732,700
26	11	599.0	1,124.3	920.8	67,602,900
27	15	754.0	1,506.5	1,172.1	93,273,000

### 3 施行例（応急処置）

応急処置前



応急処置後



### 4 今後の対策

路面の陥没や下水道管の不具合は、区民の日常生活に影響を及ぼすとともに、災害発生時の避難経路の確保を困難にします。

今後も補修の要望が増えることが予想されることから、区民の生活環境の向上と安全確保のため、必要な措置を講じていきます。

### 私道整備工事助成制度について

#### ■助成を受けられる主な条件

- ・幅員が1.2m以上の私道であること
- ・2戸以上が共同して排水設備をつくること
- ・区の基準でつくること
- ・私道所有者全員の承諾が得られていること

#### ■助成率

- ①一端が公道または幅員1.2m以上の私道に接している私道……90%
- ②両端が異なる公道に接している私道及び公共施設に通じる私道…95%

#### 【問合せ先】

道路整備室 工事課長 長島 章 電話（3880）5008